



特集

なぜ、 市町村合併なのか ①

Contents

まちの話題..... ⑨

くらしの情報..... ⑬

いきいきほのぼのネットワーク..... ⑰

特集

21世紀、自分たちのまちをどのようにしていくか 今が絶好の機会

なぜ、市町村合併なのか

三重県下の動き

平成14年5月20日現在

員弁地区町合併協議会

(北勢町、員弁町、大安町、藤原町)

桑名市・多度町・長島町、
木曾岬町・東員町合併協議会
(桑名市、多度町、長島町、木曾岬町、東員町)

伊賀地区市町村合併問題協議会

(上野市、伊賀町、鳥ヶ原村、阿山町、
大山田村、青山町)

津・久居・安芸郡・一志郡 市町村合併問題協議会

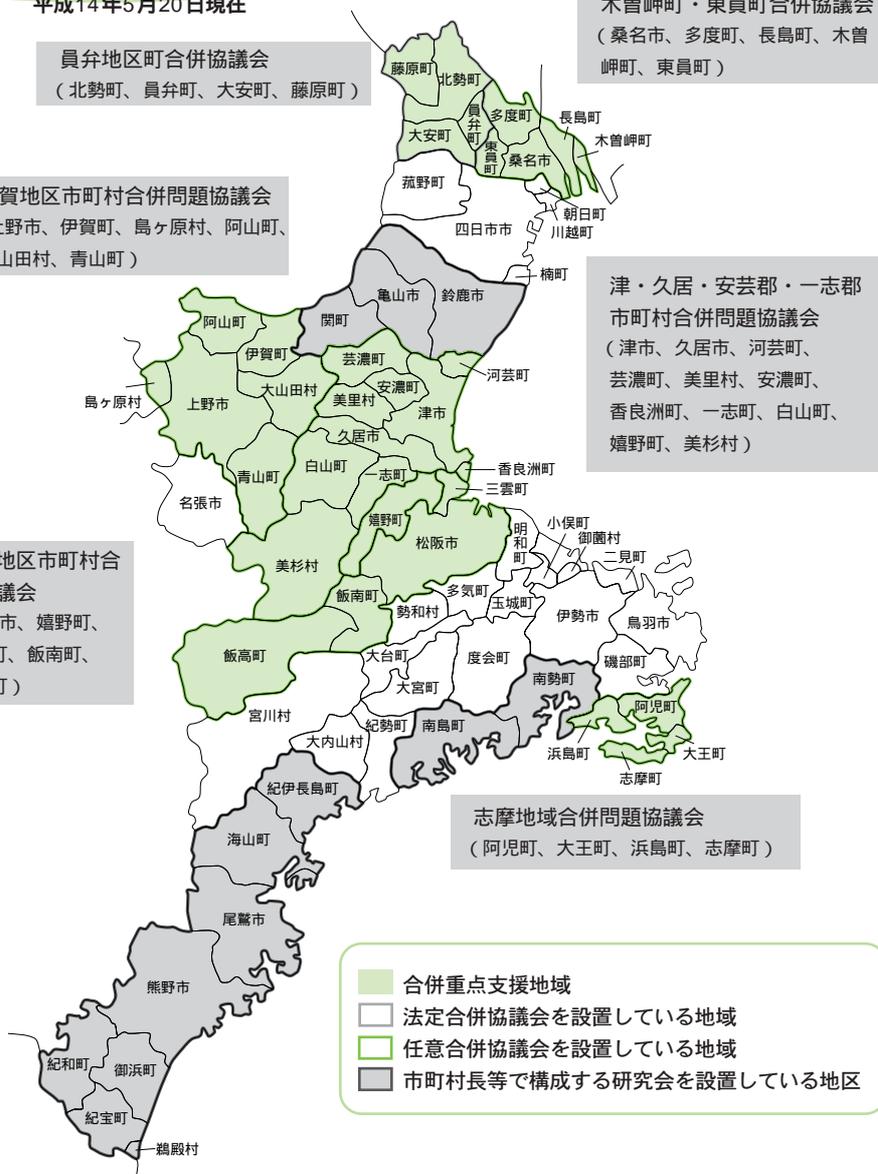
(津市、久居市、河芸町、
芸濃町、美里村、安濃町、
香良洲町、一志町、白山町、
嬉野町、美杉村)

松阪地区市町村合併協議会

(松阪市、嬉野町、
三雲町、飯南町、
飯高町)

志摩地域合併問題協議会

(阿児町、大王町、浜島町、志摩町)



- 合併重点支援地域
- 法定合併協議会を設置している地域
- 任意合併協議会を設置している地域
- 市町村長等で構成する研究会を設置している地区

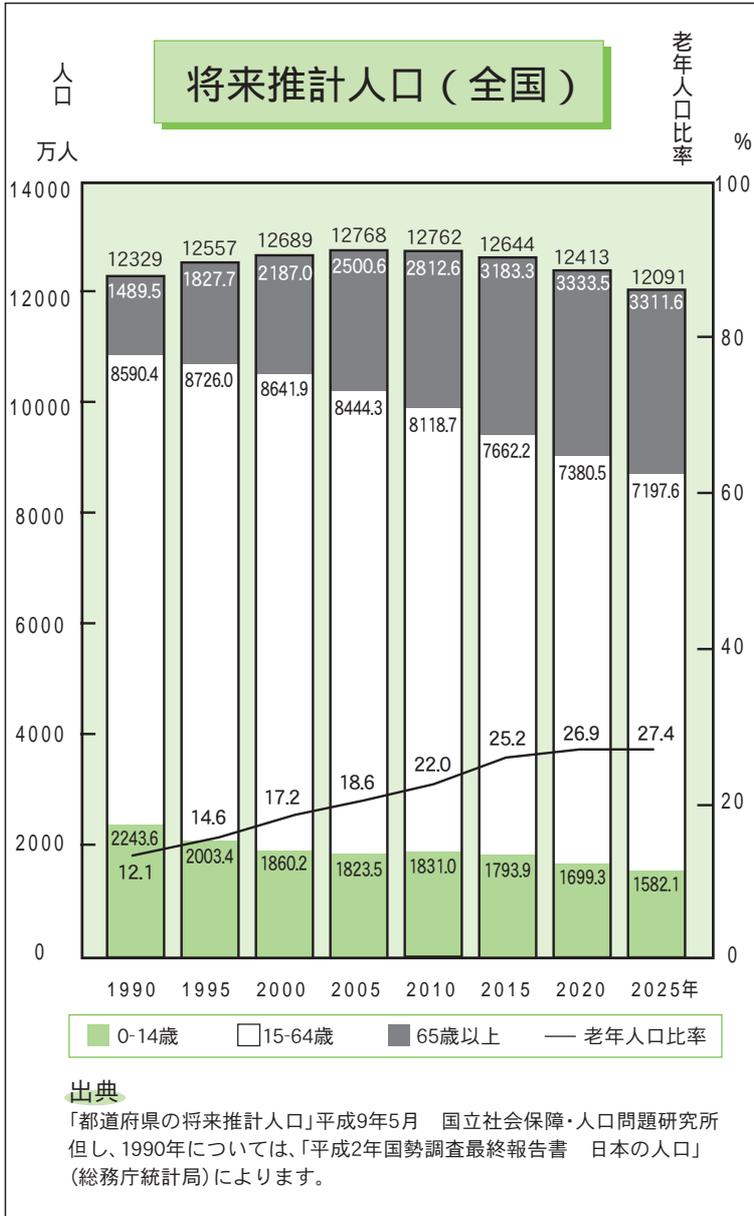
今年になって、市町村合併問題の動きが活発化してきました。これまで『広報たまき』で、少子高齢化、国・地方が厳しい行財政にあることをお伝えしてきましたが(平成13年2月号・11月号、平成14年2月号など)ここでもう一度“なぜ、市町村合併なのか”を、その必要性に焦点をあて紹介してみたいと思います。

市町村合併の背景事情とその必要性を整理するとおおむね次のようなことが言えます。

自治能力の向上(地方分権により地方の自立)

住民の声が最も反映しやすい体制にある市町村は、総合行政体の理想像と言えます。その理想の実現のためには、市町村の自治能力の向上が不可欠です。しかし、現状では小さなまちが独自に行政をする能力は十分であるとはいえず、規模が大きくなれば厚みを増し、さらに満足できるサービスが提供できることとなります。

また、社会情勢の変化などで、今後予想されるあらゆる問題にも市町村が自ら解決しなければならず、新しい自治体制の確率のためには不可欠となっています。



生活圏の拡大と構造改革

昭和30年に今の玉城町ができてから47年が経ちます。その当時、ほとんどの家庭で電話、テレビ、車もなく隣のまちまでの道も改良、舗装されず、時間的距離、空間的距離の感覚は今とは随分異なっていました。

しかし、今は電話、テレビ、インターネット、車など、生

活には何不自由なく、あらゆる部分で格段の整備がなされてきました。

これにより、私たちが学校仕事、買い物などで出かける範囲となる生活圏は大きく広がり、公共サービスを受ける範囲はその納税される市町村の枠を越えて広がっています。市町村の規模の拡大はここにもあります。

社会システムの变化への対応（少子高齢化への対応）

住民ニーズや社会全体のシステム変化など、時代の要請に対処できる有効な方法のひとつが市町村合併と言われています。

少子高齢化社会の到来により、2005年頃日本全体の人口はピークをすぎ、減少に

転じるこ
とが懸念
されてい
ます。こ
れは将来
的に「税
金を負担
する人（生
産年齢層）
が減少し、
逆に税金
を使う人
（高齢者な
ど）が増
える」とこ
とを意味
し、市町
村の行財

情報通信技術の成果と活用

政基盤を強化する上において、市町村合併は、少子高齢化への対応策のひとつの大きな柱となります。（参照「将来推計人口」）

「合併すると市町村の面積はかりが広くなり、地域の声が届かなくなる」と懸念されていますが、昨今、IT革命（情報通信技術の革命）がめまぐるしく進歩を続けています。玉城町でもこれまでケーブルテレビ網の整備や公共施設間を光ケーブルで結ぶインターネット整備を行ってきましたが、この技術が事務処理の効率化にとどまらず、自宅にいながら電子申請や書類の交付が可能となる時代がすぐそこまでやってきています。逆にできないことをこの技術を活かす可能にしていくのが市町村合併とも言われています。

特集 なぜ、市町村合併なのか

厳しい財政状況からの脱却

国と地方の借金は、平成14年度、約693兆円になると見込まれています。このためこれまでのような国が地方に十分な財政支援を続けていくことは極めて困難であると言われていています。こうしたことから、一般的に人口規模の小さな市町村では今後の財政運営が厳しくなり、行政サービスに支障を来すことが予想されます。市町村合併は、人口規模の拡大により一人あたりの行政支出（行政コスト）を抑制できる施策であるとともに、合併による国からの支援策が受けられることからもひとつの打開策となります。（参照「近隣市町村財政状況」）

時限的な問題

現在の市町村合併問題は、財政上の優遇を中心とする特例措置による施策の期限が平成17年3月までとされていることで、厳しい財政状況から

脱却するためには時間がありません。

以上のように、大変難しい話を並べましたが、結局“21世紀のまちづくり”をどのようにするかが一番大事なことです。単に市町村の枠を取り払うためのものではなく、旧市町村が持っていたそれぞれの地域の人材文化、産業などの資源を連携・活用しながら、新しいまちづくりを行う絶好の機会といえるのが今回の市町村合併なのです。

新しい発想に立つたまちづくり、広域的な視点に立つたサービスの提供、今までは異なる質の高い住民サービス、これらはすべて21世紀に望まれるものです。今後の50年、100年、自分たちの子や孫のためにいかに夢のあるまちを残していけるか、市町村合併がそのひとつの方法であり、これを解決することがわれわれに課せられた使命なのです。

平成12年度 近隣市町村財政状況

	歳入計 (百万円)	地方税 (百万円)	地方 交付税 (百万円)	歳出計 (百万円)	積立金 現在高 (百万円)	地方債 現在高 (百万円)	(10~12) 財政力 指数	経常収 支比率 (%)	公債費 比率 (%)	面積 (km ²)	人口 (人)	一人当たり 行政経費 (円)
伊勢市	34,419	11,447	7,841	32,567	9,348	33,42	0.608	84.4	13.6	178.97	101,000	198,239
玉城町	4,856	1,686	1,349	4,609	849	4,497	0.569	74.5	10.8	40.95	14,536	218,010
小侯町	5,680	1,734	1,666	5,366	2,523	5,420	0.528	76.9	16.1	11.56	18,220	205,488
二見町	3,854	837	1,257	3,687	2,189	3,015	0.411	70.7	10.5	11.94	9,239	239,312
御園村	2,811	1,209	743	2,634	996	1,633	0.624	69.9	7.5	6.05	8,797	235,762
度会町	3,984	617	2,052	3,700	2,477	2,893	0.250	68.6	10.2	134.97	9,443	287,409
明和町	8,004	1,788	2,672	7,314	1,566	6,415	0.428	73.6	11.7	40.83	22,862	209,562
多気町	4,620	1,505	1,855	4,461	2,162	4,221	0.410	66.8	15.8	49.59	10,402	280,775

財政力指数

町の財政状況を知るひとつの目安として「財政力指数」というものがあります。これは町の人口や面積に応じて標準的にかかるお金に対して自主的な収入（町税や手数料など）がどの程度あるかを示すものです。たとえば、数値が「1」であれば、100%自分たちのお金で町の運営ができ、数値が「0.5」であれば50%しか自分たちのお金で町の運営ができないということになります。

経常収支比率

町の財政状況をチェックする数値のひとつとして「経常収支比率」というものがあります。これは、人件費や施設の維持管理費など毎年決まって出ていくお金（経常的な費用）を町税などの毎年決まって入ってくるお金（経常的な収入）で割った数値のことをいいます。経常収支比率が80%であれば、自由に使えるお金が20%となります。経常収支比率が低ければ低いほど、様々な仕事を行うことができるといことになります。

公債費比率

これは、経常一般財源（一般財源のうち毎年決まって入ってくるお金）に占める公債費（地方債の元金の償還及び利子の支払いに要する費用）の一般財源所要額の比率をみようとするものです。そして、この公債費比率の過去3年間の平均が20%以上になってくると地方債が発行できなくなります。

私たちの暮らしはどう変わる？

市町村が合併し、新しいまちをつくることによって、私たちの今の暮らしを守り、さらに向上させることができます。
最近、合併した市町村の事例で合併後のまちの様子を紹介します。

生活が便利になりました！

西東京市（平成13年1月21日 保谷市と田無市が合併）

40分かけて保谷第二小学校（旧保谷市）に通っていた子どもが、徒歩15分の上向台小学校（旧田無市）に通えるようになりました。本当によかった。（平成13年1月20日付 毎日新聞）

新潟市（平成13年1月1日 新潟市と黒埼町が合併）

旧黒埼町内の保育園はどれも満員でしたが、空きのある新潟市の保育園に子どもを預かってもらえるようになりました。これで安心して共働きができます。（平成13年2月2日付 読売新聞）

行政サービスが向上しました！

新潟市

娯楽室や温泉を備えた老人福祉センター「黒埼荘」は、合併時に新潟市の基準に合わせ、無料で利用できる年齢を65歳から60歳に引き下げました。月間利用者が5,200人から9,000人に急増しました。

家をバリアフリー化するための増改築に、助成金や低利融資が受けられるようになりました。ホームヘルパーの派遣時間も午後10時まで2時間延長されました。

重点的な施設整備が進みました！

篠山市（平成11年4月1日 篠山町、西紀町、丹南町、今田町が合併）

合併前に急務となっていた斎場（総額21億円）や清掃センター（総額71億円）の全面改築事業に着手することができました。

行政運営が効率化できました！

篠山市

旧市町村議員57人から市議26人になり、年間1億円の歳費削減効果がありました。

地域の総合力やイメージがアップしました！

北上市（平成3年4月1日 北上市、和賀町、江釣子村が合併）

合併後、人口が10%以上増加し、先端産業が多数進出しました。

西東京市

合併後10年間で人件費を中心に約190億円の経費削減が可能と試算されています。

でも、合併して困ることはないのでしょうか？

合併に際しては、いろいろな課題が出てきますが、問題点をしっかり見据え、合併前によく話し合っ
てよい解決策を見つけることが大切です。

中心部だけがよくなって 周辺部はさびれませんか？

熊本市（平成3年2月1日 熊本市、北部町、河内町、飽田町、天明町が合併）

合併前の旧4町の投資額に対し、年平均1.8~3倍の事業費が投入されました。合併後10年目に住民アンケートを実施したところ、「合併して良かった」が50%、「悪くなった」が15%でした。

役場が遠くなって 不便になりませんか？

篠山市

旧篠山町役場を本庁とし、それ以外の旧3町の役場と支所をすべて支所として活用することにしました。

住民の声が 届きにくくなりませんか？

篠山市

各小学校区から5人ずつ市民を選出し、篠山市100人委員会を設置することで、地区からの声が届きやすくなりました。

なぜ、市町村合併なのか

特集

次にこれまでもご紹介しました市町村合併によるメリットとデメリット、またその解決策の一部をご紹介します。

メリット

市町村合併にはこのような【メリット】が考えられます。

利便性の向上

これまで、この地域にしながら利用できなかったことができるようになったり、またより便利になることを指します。

例えば次のような点があげられます。

利用可能な窓口の増加により、住民票の発行などの窓口サービスが、住居や勤務地の近くなど多くの場所で利用可能となります。
旧市区町村界を越え生活実態に即した小中学校区が設定できます。
利用が制限されていた他の市町村の公共施設が利用できます。

サービスの高度化、多様化

これまで多種多様なニーズに応えられなかったことが可能になることを指します。

小さなまちでは設置困難な女性施策、都市計画、国際化、情報化などの専任組織を置くことができ、多様な個性ある施策が展開できるようになります。

一般的に合併した直後は、福祉サービスなどのサービス水準は高い水準に、負担は低い水準に調整されることとなります。

重点的な投資による基盤整備が加速

大きな投資が必要な整備事業がスムーズに行えるようになることを指します。

重点的な投資が可能となり、地域の中核となるグレードの高い

デメリット

懸念事項【デメリット】には、次のような解決策があります。

役場が遠くなって不便になるのでは

合併後も、これまでの役所は新しいまちの支所や出張所として使われます。窓口サービスも今までと同様変わりなく受けられます。また法整備も進み、郵便局でも窓口サービスを受けることができるようになります。

ITの進展により、近い将来、自宅にいながら申請や証明などを受け取る時代がやってきます。

中心部だけがよくなって周辺部はさびれるのでは

合併前に、様々な地域の住民の意見を反映させながら、市町村間で合併後のまちづくりをどのように進めていくかを話し合い、中心部だけでなく、周辺部のことも配慮したまちづくり計画（建設計画）を作成します。

合併後は、旧市町村の区域ごとに作ることもできる地域審議会で、バランスをとって事業の実施をしているかどうかをチェックします。

住民の声が届きにくくならないか

議員一人あたりの住民の数が増えるが、地域ごとの公聴会、行政モニター、インターネットなど新たな手法で住民と接していくことで解決できます。（ちなみに、玉城町ではすでにホームページ上に「みんなの広場」や、「役場窓口」のコーナーを設け、広

施設の整備や大規模な投資を必要とするプロジェクトの実施が可能となるほか、その速度が今までより速くなります。

広域的観点に立ったまちづくりと施策の展開

連携が取れていないまちづくりを一緒に考え、より良いものにすることを指します。

広域的な視点に立つて、道路や公共施設の整備、土地利用、地域の個性を活かしたゾーンニングなど、まちづくりをより効果的に実施することができません。

手狭な市街地中心部の学校や文化施設を、合併した周辺部のゆとりある地域に移転し、周辺部の活性化を図ることができます。

行財政の効率化

無駄なものを省き、有効活用することを指します。

自治体の管理部門を効率化(職員の削減)し、サービス提供や事業実施を直接担当する部門などを手厚くすることができます。

二役や議員をはじめ、各種委員なども同様で、その分経費も節約できます。

公共施設が効率的に配置され、重複投資がなくなります。

合併先進地からの助言を紹介

合併は百利あって一害なし

(兵庫県篠山市)

平成11年4月、兵庫県多紀郡内の4つの町が合併し誕生した篠山市では、合併は1町でできなかった住民サービスや思い切った広域的な都市基盤整備ができるようになった。冷静に考えてみると合併は「何らデメリットはなく、メリットばかりで、デメリットは懸念される点にすぎない。」(瀬戸市長)と強調しています。地方分権が本格化していくなかで、「改革と新たな挑戦」に勇気をもって立ち向かっていくことが大事と語っています。

く住民の問い合わせに応じています。)

各地域の歴史、文化、伝統などが失われないか

合併前にそれぞれの地域で育まれてきた歴史や文化、伝統などは、旧市町村の名称を市町村内の町・字名として残したり、合併を機に資料館として整備して継承することもできます。

むしろ、文化はその地域や住民、団体によって担われていることが多く、合併により地域の競争力でさらに活力が生まれ、盛り上がりを見せるとも考えられます。

財政状況の良い市町村には不利にならないか

分権時代の到来のなかで、住民が満足できるサービスを受けるには、財政状況の良いまちが単に職員を増員すれば乗り切れる問題ではありません。将来的な課題として生活圏の一体的な発展が図られることが肝心で、広い視野で地域の将来を考えなければなりません。

また、財政的な問題や損得だけで進んでしまつような弱者切り捨ての合併では本来の解決策にはならないと考えます。

合併することで、国からの地方財政措置もあり、行政水準・住民負担水準の格差是正が可能となります。

現在の町のつくり

次にこれまでの玉城町の動きを紹介します。

市町村合併問題等研究会の動き

昨年6月15日、町長の諮問機関として職員8人（会長・総務課長）で構成する「市町村合併問題等研究会」を立ち上げ、今年1月29日、町長に答申しました。

この概要は「玉城町が自己改革の努力を図ったとしても地方分権時代に即応した自主的、主体的かつ安定的に今日の住民サービスを低下させることなく存続していくことは極めて困難である」としたうえで、「分権時代の到来にあたり、市町村合併を積極的に推進し実現していくことが必要」としています。

また、「地方分権時代に対応できる行政体制とするためには、人口6〜7万人程度の頭も足腰も強い市の実現を目指す必要がある」と結論づけています。

市町村合併問題懇話会の立ち上げ

玉城町の市町村合併問題について、公聴的に意見交換をする場として懇話会が発足し、市町村合併問題等研究会推薦による55歳以下の町民30人を委嘱し、5月26日（日）役場住民ホールにおいて初会合を行いました。

発足にあたり、中瀬町長は「文化も整い、成熟した社会が構築できた。国、地方財政が厳しい中でこれに耐えつるまちになるためにも、合併が必要である」としたうえで、枠組みの議論もあるが、たかさんの意見をいただき、進むべき道を選び出したい」とあいさつしました。

委員の紹介に続き、会議運営のための座長を見置義秋さんに決め、意見交換が行われました。

その中で、委員からは、

「合併しないといけないと思うがあまり大きくしない方がよい」「財政的なことやいろんな情報提供をしてほしい」「グループ別に別れた討議が必要」「今回の合併は住民の意識改革にある」「弱者を切り捨てるような合併はしてはいけない」など様々な意見が出ました。

なお、今後3回程度開催し、さらに見識を深めながら、グループ討議を行い、意見を取りまとめたうえで、合併問題の貴重な資料として活用していきます。



5月26日開いた懇話会(第1回)風景

「玉城春秋」



梅雨時であります。今年は季節が少しずつ早いようではありますが、台風を季節を迎え無難を祈るところであります。

<市町村合併問題>

さて、市町村合併問題であります。合併特別法の時限が平成17年3月末であります。もう2年10カ月と迫ってまいりました。各地で論議が盛んであります。前月の玉城春秋で伊勢市をはじめ6カ町村で任意合併協議会準備会を立ち上げたいとの申し出があったと報告いたしました。町議会とも十分相談し、当面欠席するとの返事をいたしました。

5月30日に6市町村準備会が玉城町欠席で行われたようであります。玉城町欠席の理由は、町として規模などよく似た隣地との合併を第一義としたい想いがあり、その努力を先ずしてまいりたいと思っております。将来性のあるインフラ整備のできた理想的な田園都市はできないものでありましようか。

21世紀こそ理想都市を目指すべきでありましよう。コンクリートで固まった密集都市ではないと信じます。どこまで近隣町に理解が得られるか分かりませんが、最大の努力をいたしたいと存じます。

5月26日には町内の合併問題懇話会も30人で発足していただきました。合併について活発な論議をしていただきました。しかし、各自の意見発表に終わりましたので次回6月中の会議にはグループに3分して論議を深めていただくことになりました。ご期待申し上げたいと存じます。

<6月定例町議会>

6月は定例町議会の月であります。

14年度予算は骨格暫定予算でありましたので、この定例会で補正をいたします。道路改良予算など建設関係を中心に3億7000万円など増額いたします。さらには外城田保育所の増築、田丸小学校内に建設する児童館の入札もいたします。本格的に工事を進めてまいります。また玉城病院新築の設計にも着手してまいります。3選いただきました私の役目は玉城町のさらなる整備と市町村合併であります。幸にして経験もつみましました全力傾注いたします。ご支援賜りますようお願い申し上げます。

6月17日 公室にて

玉城町長

中瀬 信一

全体の動き

「これまでの動きをまとめます」と、住民のみなさんには講演会や広報たまきなどで、「今なぜ合併なのか」、また「その必要性」を説明してきました。

一方、町議会では特別委員会を設置し、広域的な見地で検討協議を行っています。

また、5月には、1市5町村（伊勢市、一見町、御園村、小俣町、玉城町、度会町）の合併を視野に入れた話

し合いの場（任意合併協議会）準備会への呼びかけが、伊勢市長からありました。

この会合への参加について5月27日、玉城町議会全員協議会で協議した結果、当面準備会には参加せず欠席することになりました。（議会全会一致）

なお、今後、合併の必要性などを説明し、皆さんの意見を広くお聞きする機会を設けながら、最終的に結果を出して行きたいと考えています。

お問い合わせ先

市町村合併に関するお問い合わせは、
町総務課 ☎（58）8200へ

または玉城町のホームページ

（<http://www.town.tamaki.mie.jp>）の

「役場窓口」「総務課」では市町村合併問題について意見交換できるページも開設しています。

ご利用ください。

まちの話題

今、自治体職員に何が求められているか 町職員が研修

玉城町職員研修会が5月18日土曜日、玉城中学校講堂で開かれ、新しい公務員像を考え、今、自治体職員に何が求められているかを学びました。研修会には、役場職員をはじめ、保育士、看護師など町職員180人あまりが参加して行われ、三重県農林水産商

工部企業立地推進グループの藤本和弘さんの講話に耳を傾けました。

講話で藤本さんは、競争の時代に勝ち抜くには、退庁後、職域を超えたネットワークづくりが大切で、見識を高める必要があるとし、三重県でもすでに実施している目標

数値達成型の行政、住民が何を望んでいるのか、満足度を高めるにはどのように仕組みを変えればいいのかを求められていると説明。

事例として実際にグループで取り入れている「5パワ―・3ハート」、情報の収集・ワーク力、開発力、魅力ある制度の開発の5つのパワーと、よく聞き解決する、顧客を大切に、ワンストップでスピーディーに行動を起こす3つのハートを紹介し、自治体職員は、生活者起点にたつて物事を発想し、広く浅く行政を推進する職員でなく、これを根底に求められるスペシャリストになることが大切であると話を締めくくりました。

また、午後からの研修では市町村合併問題について中瀬町長から説明があり、伊勢市を中心とする6市町村(伊勢

市・二見町・御園村・度会町・小俣町・玉城町)で任意の合併協議会を立ち上げる話があるが、町議会とも相談し、町民の総意のもとに当面は参加しない方向で進めたいと全員に問いかけました。

その中で、町長は異論はあるかもしれないが近隣で5万人を超え、将来的には10万人を目指す規模での夢のある合併が住民の大勢であるとし、今後、懇話会や各種団体、住民に問いかけたいと説明しました。

このあと、辻村総務課長からこの市町村合併問題、ケーブルテレビ制作運営に対応するための組織改正について説明があり、職員は真剣に今後の町づくりについて研さんを行いました。

なお、市町村合併問題、組織改正については今後も順次みなさんにお知らせしていきます。



町職員を前に講話する藤本さん

城山の草刈り奉仕をする三重中立のみなさん



三重中立の会員が 城山の草刈り奉仕

三重中立友好組織懇談会のみなさん（松下電工、松下電子部品、神鋼電機、ノリタケ

伊勢電子に勤める社員で構成）に5月26日（日）、城山の草刈り奉仕を行っていただきました。

この日の作業は、会員や家族ら約60人が雑草やこみ拾い、エンジンも高らかに草刈りなどに汗を流していただきました。

町議・職員ら 県道沿線のごみ拾い

毎年恒例の環境美化活動として5月30日、清掃作業が行われ、町議会議員・町職員（幹部職員）が4班に分かれ、サニーロードなどの県道沿い

“ごみなし”運動展開 たくさんの方が空き缶拾い奉仕

の空き缶や粗大ごみを拾いしました。

この日は真夏のような天気
で、みなさん汗を拭いながら
用水路や土手の下に落ちてい
るゴミを拾い上げ袋に集めま
した。

集められたゴミの量は、ト
ラック4台分になり、相変わ
らずのごみの量に全員驚きを
隠せない様子でした。

県道沿線のごみを拾う町議会議員



玉城町役場職員組合現業部

5月25日、玉城町役場職員組合現業部の30人ほどが、県道に接続する町道で空き缶拾いなどの奉仕作業を行いました。

興味深げに新聞制作の流れ学ぶ 新聞づくり学習会

玉城中学校の1年生150人を対象に、中日新聞社主催の中日移動新聞学習会が6月10日、同校の講堂で開かれ、新聞の制作過程を学びました。

学習会に先駆け、名古屋空港から飛び立った同新聞社のヘリコプターが中学校のグラウンドを低空で旋回し、メッセージを投下すると、生徒たちは手を振り答えていました。

その後、講堂に移り、取材風景から、編集、印刷、配達など新聞ができる過程をビデオで紹介され、同新聞社移動新聞学習室事務局の岩瀬睦雄さんから「新聞を読む習慣を身につけてください」と新聞の必要性や読み方の説明を受けました。また、伊勢支局の泉才子記者からは取材体験談を、原田紀保コーディネーター

からは中学生が現在集めている「福祉健康・環境」について切り取った新聞記事のレイアウト方法などを教わりました。

最後に中学生から、「イラストはある方がいいのですか」「写真と記事の割合はどれくらい」「記事はたくさん集めたほうがいいのですか」など、これから制作にかかる自分たちの新聞について、いろんな質問をしていました。

生徒たちの新聞は11月の文化祭完成をめざします。



新聞づくりを真剣に学ぶ生徒たち

まちの話題

心ひとつに子育てを考えて 青少年を育てる会総会・講演会



平成14年度「青少年を育てる会」の総会が6月2日、中央公民館で町関係者や保護者300人が参加して行われました。

開会にあたり会長の中瀬町長が「変革の時代で子育ての難しさを乗り越えるために、地域一丸となって学校と家庭と提携をして、みんなが心を

一つにして子育てを考えていきましょ」とあいさつしました。

議事では、平成13年度事業報告・収支決算、役員を選任、平成14年度事業計画・収支予算(案)とそれぞれの議案を審議し、啓発部会・育成部会・家庭部会から活動計画の報告がありました。また、育成部会からは、8月にスポーツ交流会などを行う予定が報告されました。

総会終了後、関西テレビアナウンサー桑原征平さんを講師に『ブラウン管から見た子どもたち』と題して講演会が行われました。聴講者は桑原さんの話に引き込まれ、時間を忘れ聞き入っていました。



矢渡しを行い 第2回弓道教室はじまる



宮内講師の演舞

5月21日、玉城町屋内体育館(旧田丸小学校体育館)で教育委員会主催の第2回弓道教室がはじまり、高校生から社会人まで幅広い年齢層から応募のあった16人が参加して開講式が行われました。

この日の式では、講師の宮内道廣さん(三重県弓道協会)が、初心を忘れず、弓道を共に学んでいきましょ」と開講のあいさつを行った後、見並教育長による矢渡しが行わ



第1回卒業生による演舞

れ、道場の安全祈願をしました。

この後、昨年の第1回卒業生による演舞が行われ、受講生は矢を射る動作や矢が的に当たる瞬間を真剣な眼差しで見っていました。特に宮内さんの演舞は張りつめた雰囲気におまれ、射抜く瞬間、会場に大きな拍手が起っていました。

この教室は、10月下旬までの毎週火曜日、午後7時30分から同体育館で24回にわたり行われます。

ふるさとの 歴史

145

—観音信仰と霊場巡礼—⑦

若宮

中世になって祟り(たたり)の激しい靈魂を神にまつてたたりを鎮めようとしたのが若宮信仰である。

室町時代最後の田丸城主中務少輔直息は、天正11年暮(1586)岩出城主から田丸城主に返り咲いたが、天正18年須賀川城主となって奥州へ下り、田丸城2万石は稲葉兵庫頭重通が城主となり、岩出城は牧村兵部大輔利貞が2万650石の城主となった。

利貞は文禄の役に朝鮮に出兵して戦地で病死したが、遺児牛之助は幼少であった。利貞の妻は重通の女で、弟稲葉道通が後見にあったが道通は秀吉から岩出城主を命ぜられた。

利貞の遺児牛之助は成人して長兵衛尉と言いい、道通が城主を譲ることを期待したが、慶長3年(1598)秀吉没後家康に味方した道通は南勢奉行として活躍し、慶長5年の関ヶ原合戦前哨戦ともいわれる山田中島合戦で九鬼嘉隆勢を敗って田丸城主に取り立てられた。長兵衛尉は岩出城主の遺児として取り立てを嘆願しようと駿府に出た。ところが、城普請人足となって機会を待つ長兵衛尉は何者とも知れず刺殺された。時に慶長12年7月、殺害は道通の放った刺客であるとの噂がたった。道通は同年12月12日秀忠に従って上洛中、伏見城内で急死した。道通時に38歳であった。

稲葉家は長兵衛尉の怨霊おそれ鎮魂のため城内に若宮をまつた。若宮はその後、田丸神社の西の山に移され、下田辺村など近郷の信仰をあつめ、今も山中の旧跡には手洗石が残っている。

金子延夫著 玉城町史第三巻より抜書

第11回玉城中学校吹奏学部 サマーコンサート 開催

日時 7月28日(日) 開場午後1時
開演午後1時30分

場所 中央公民館

玉中生徒から寄贈された長イス



玉城中
学校2年
生(17
2人)が
6月4日
技術の授
業で製作
した長イ
ス17脚を
中央公民
館へ寄贈
してくれ
ました。

玉中生徒が丹誠込めた長イス 中央公民館へ寄贈

長イスは、生徒たちが半年間かけ、技術の時間に5・6人がグループになり、廃材を利用して作ったもので、この日の授与式では、西村立貴くんが代表であいさつし「きれいにカンナをかけることや、水平に保つことが難しかったです。苦勞話を語ってくれました。

いただいたイスは、総合ラウンドや会館内に設置されました。

善意の窓

的山公園に距離標識

平成7年に開園した的山公園(山神)にこのほど、小辻平蔵さん(山神)から、歩道に距離標をご寄付いただきました。

距離標は、今まで木の標識でありましたが老朽化が進み、今回、石の標識に変えていただきました。900m、400m、300m、200m、100mの地点に設置してあります。

新緑の歩道を公園まで歩いてみませんか、公園からの景色はすばらしいですよ。



●5月21日、元田丸小学校 校長 河村安生様(度会町鮎川)から学校図書充実費として50万円をお寄せいただきました。

●6月2日、町保健福祉会館で行われました「チャリティ カラオケ大会(代表カラオケ リズム 林小夜子さん)で募った22,336円を町福祉事業にとお寄せいただきました。

「玉城おはなしキャラバン」7月の予定

【7月 3日】田丸地区 西世古公民館
 【7月10日】外城田地区 玉城苑公民館
 時間はいずれも午後4時30分から5時
 詳しくは、ボランティア代表の飯田啓子さん
 ☎(58)4600へお尋ねください。

EVENT GUIDE

町立保育所からの 園庭開放のお知らせ

日程 7月17日 第3水曜日 午前中
 場所 各町立保育所
 詳しくは、それぞれの保育所へお問い合わせください。

農業者の皆さんへ 平成13年度玉城町「とも補償」決算のお知らせ

JA伊勢経済部 ☎(62)2281 町農林課 ☎(58)8204

平成13年度の生産調整へのご協力ありがとうございました。

このほど、平成13年度玉城町「とも補償」収支決算が次のように承認されましたのでお知らせします。

「とも補償」とは、水稻と転作(生産調整)の所得格差を是正するため、加入者の拠出金と政府助成金により資金をつくり、転作の実態に応じて補償金が交付される制度です。

この制度に加入し、生産調整を100%達成すると「とも補償金」が助成されます。ただし、加入するためには定められた拠出が必要です。

詳しくは、JA伊勢経済部または町農林課へお問い合わせください。

概要

収 入		支 出	
資金からとも補償金の受入		加入者へとも補償金の交付	
① 一般作物	: 37,306,880円	① 麦・大豆・飼料作物	: 41,842,001円
② その他の作物作付け	: 3,342,590円	② その他の作物作付け	: 4,259,519円
③ 調整水田等	: 1,087,295円	③ 調整水田	: 1,008,342円
④ 地区達成加算分	: 5,601,663円	④ その他の不作付け	: 228,566円
合 計	47,338,428円	合 計	47,338,428円

健康もてなしの店募集中

いせしま健康もてなしの店推進委員会 ☎(27)5136

～お客様の身体と心にやさしい飲食店を目指しませんか!～
 「いせしま健康もてなしの店推進委員会」では、あなたの店のメニューの一部に栄養成分表示や、食を通した健康情報などを提供する「いせしま健康もてなし店」を募集しています。

「いせしま健康もてなしの店」とは・・・

外食や中食(調理済み惣菜や弁当などの市販調理品)など、調理の外部依存が進み、日常化しています。その中で、自分の食生活に関心を持つ方や健康上、食事制限が必要な方が増えています。

いせしま健康もてなしの店では、お客様の健康づくりに必要なメニュー等を提供するとともに、郷土を守り、地産地消にも取り組んでいます。さらに、もてなしの心で分煙やバリアフリーにも理解を深め、誰もが過ごしやすい店づくりに努めています。

詳しくは「いせしま健康もてなしの店推進委員会」南勢志摩県民局保健福祉部 経営企画チーム 企画調整グループへお問い合わせください。

「介護相談員」サービス利用者相談日

町福祉課 ☎(58)8203

【相談日】

7月3日(水) 社会福祉協議会(保健福祉会館)
 11日(木) 介護老人保健施設(ケアハイツ玉城)
 18日(木) 介護老人保健施設(弘樹苑)

いずれも午後2時～4時

【介護相談員】

下村 久 大喜多 逸子 谷口 恵津子
 詳しくは町福祉課までお問い合わせください。

小さな命 大切に

町住民課 ☎(58)8202

最近、小学校や神社の境内に、子猫を捨てられる方がいます。

幼くして捨てられた猫は、ほとんどが衰弱したり、事故で亡くなってしまいます。

命を守るのは、飼い主のあなた自身です。不妊手術を施し安心して飼うこともできます。最後まで面倒をみてください。

ケーブルテレビ 「たまきチャンネル」7月の放送予定

町総務課公室 ☎(58)8200

7月のビデオレポートの予定

6月25日～7月9日 市町村合併懇話会など

7月10日～25日 介護講習会など

7月の特別番組の予定

～6月30日 高齢者の交通安全

7月1日～7月15日 ハンセン病を知っていますか

7月15日～7月31日 コミュニティ・ビジネス

議会放送

6月19日から定例会が開催されますが、放送は7月上旬を予定しています。詳細は文字放送で行います。番組内容は予告無く変更する場合があります。

通常の番組予定表	議会放送時の番組予定表
	5:00
文字放送	文字放送
	6:00
ビデオレポート	ビデオレポート
	7:00
	文字放送
文字放送	特別番組
	8:00
	文字放送
	9:00
特別番組	議会放送
	10:00
文字放送	文字放送
	11:00
ビデオレポート	ビデオレポート
	12:00
	文字放送
文字放送	特別番組
	13:00
	文字放送
	14:00
特別番組	議会放送
	15:00
	16:00
文字放送	文字放送
	17:00
	特別番組
	文字放送
ビデオレポート	ビデオレポート
	18:00
	文字放送
文字放送	
	19:00
特別番組	議会放送
	20:00
文字放送	文字放送
	21:00
ビデオレポート	ビデオレポート
	22:00
	文字放送
	特別番組
文字放送	
	23:00
	0:00
	文字放送

身体障害者巡回相談を実施

町福祉課 ☎(58)8203

身体に障害を持ちながら、障害手帳の交付を受けていない方、また、すでに交付されているが障害の程度に変化がみられるなど、総合的な巡回相談を開催します。

日時 7月4日(木)

受付時間は午後1時～2時

医師による診査は、午後2時～4時

場所 町保健福祉会館

対象者 肢体不自由者、聴覚障害者

相談内容

- ・身体障害者手帳交付要否判定
 - ・障害者等級変更の診査および補装具の交付要否判定
 - ・更生医療給付費の該否判定、心理学的および職能的判定
 - ・身体障害者の一般更生相談
- 申し込み
- ・準備の都合上、診査を希望される方は事前に町福祉

保健師だより

保健福祉会館保健師 ☎(58)8000

基本健康診査の期間が変わります

今年度から基本健康診査と国民健康保険の人間ドックを同じ時期に実施します。

国民健康保険の人間ドックを受けられる方は、基本健康診査を受けることができませんので、ご注意ください。

期間 平成14年9月2日(月)～平成15年1月31日(金)

対象 40歳以上の方

場所 町内医療機関

料金 無料

詳しくは今後の広報に掲載します。

夏休み親子電気教室開催

中部電力伊勢営業所 ☎(23)8582

中部電力(株)伊勢営業所お客さまセンターでは、夏休み親子電気教室を開催します。

日時 第1回 7月24日(水)
第2回 8月7日(水)
第3回 8月21日(水)

時間は、各回とも午後1時30分～3時30分

場所 中部電力(株)伊勢営業所(伊勢市岩渕)

内容 発電のしくみ、電気が家にとどくまで、発電体験など

対象 小学4～6年生の児童と親

定員 各回親子10組20人

受講料 無料

申し込みなど、詳しくは中部電力(株)伊勢営業所お客さまセンターへお問い合わせください。

親子料理教室

町保健福祉会館 ☎(58)8000

夏休みに親子で思い出づくりしませんか

日時 8月3日(土) 午前9時30分～正午

場所 町保健福祉会館

料金 300円

内容 夏バテ解消さわやかメニュー

*ご希望の方は町保健福祉会館へお申し込みください。

夏休み親子リサイクル教室参加者募集

伊勢広域環境組合 ☎(38)2800

伊勢広域環境組合リサイクルプラザでは、小学生を対象に夏休み親子リサイクル教室を開催します。お気軽にご参加ください。

夏休み親子リサイクル教室日程等

開催日	教室	用意するもの
7月21日(日)	自由研究のアドバイス	筆記用具
7月27日(土)	荷造り紐で夏休み工作	
7月28日(日)	分解と製作(電気教室)	ペンチ、あれば半田ゴテ
8月3日(土)	EMボカシ・EM石けん作り	
8月4日(日)	リサイクル工作教室	
8月10日(土)	紙すき・石けん作り	食用油の廃油を牛乳パックに1/3
8月11日(日)	悪臭の出ない簡単な生ゴミ処理の方法	
8月17日(土)	ダンボールを使った一閑張り整理箱	箱、ダンボール箱、軍手
8月18日(日)	サンドブラスト	コップ、空きビン

人権ファミリーミュージカル「とべないホテル」開催

御園村役場福祉課 ☎(22)0235

人権問題に対する正しい理解と認識を深め、21世紀を人権の世紀にするために、意識のバリアフリーをめざして、人権ファミリーミュージカル「とべないホテル」を開催します。お問い合わせもお出かけください。

日時 7月6日(土) 午後1時30分～3時10分

会場 ハートプラザみその 多目的ホール
(御園村長屋)

内容 「とべないホテル」と仲間たちの心温まる、波乱に満ちた物語は、ホテルたち...人ひとりが語る体験や悩みを通じてやがて大きな友情の輪になって生きる力を生み出していきます。(公演者:劇団ポプラ)

「森と川と水源地のものがたり」ミュージカルの公演開催

国土交通省三重工事事務所 ☎059(229)2211

7月の「河川愛護月間」・「森と湖に親しむ旬間」にあたり、広く一般の方々に、森林やダム、河川等の重要性について関心を高め、理解を深めていただくことを目的とした、ミュージカルの公演を予定しています。

日時 7月26日(金)

午後6時開場 午後6時30分開演

場所 三重県総合文化センター 中ホール
(津市一身田上津部田)

詳しくは、国土交通省三重工事事務所へお問い合わせください。

申込方法 各教室とも電話にて受付(親子で申込みが必要)。申込みの締め切りは、各教室とも開催日の1週間前。定員になり次第締め切り。

申込先 同組合リサイクルプラザ運営委員会事務局

開講時間 午前の部 10時～正午

午後の部 1時～3時

(8月17日は、午前10時～午後3時)

定員 午前・午後とも10組

(8月17日は、定員10人程度)

受講料 無料

技術員募集

あなたもリサイクルプラザの運営に参加してみませんか!

家具、自転車、電気製品等の再生を行う技術員ボランティアを募集しています。

詳しくは、伊勢広域環境組合へお問い合わせください。

7

くらしの 情報

[町内版② I 広域版①]

防衛庁から自衛官（特別職国家公務員）募集

自衛隊伊勢募集事務所 ☎(23)3880

防衛庁では、次のように自衛官を募集します。

【平成15年3・4月採用】

募集種目	防衛大学校 学 生		防衛医科 大学校学生	航空学生	看護学生	一般曹 候補学生	曹候補士	2等陸・ 海・空士	
	推薦	一般						男子	女子
応募資格	高卒（見込含） 21歳未満の者 推薦については学 校長の推薦等、別 途資格が必要です		高卒（見込含） 21歳未満の者	高卒（見込含） 21歳未満の者	高卒（見込含） 24歳未満の者	18歳以上 24歳未満の者	18歳以上 27歳未満の者		
受付期間	9/5 ～9	9/12 ～ 10/11	9/12 ～ 10/11	8/5 ～ 9/6	9/12 ～ 10/11	8/5 ～ 9/6	8/5 ～ 9月 中旬	8/5 ～ 9/6	
試験期日	9/ 22・23	(1次) 11/ 9・10 (2次) 12/ 10～13	(1次) 11/2・3 (2次) 12/4～6日	(1次) 9/21 (2次) 10/12～17 (3次)(空) 11/10～12/6	(1次) 10/22 (2次) 11/22～23	(1次) 9/16 (2次) 10/2～8	9月 中旬	9/ 24・25	
合格発表	11/7	(1次) 12/3 (最終) 15年 2/13	(1次) 11/26 (最終) 15年 2/13	(1次) 10/4 (2次)(空) 10/31 (最終) 15年1/24	(1次) 11/5 (最終) 18年1/15	(1次) 9/26 (最終) 11/6	(1次) 9/26 (最終) 11/12	受験か らおお むね 1カ月 以降	11/12
備 考	自衛隊幹部(パイ ロットを含む)を養成 するコース。 受験料・学費不 要、修学期間中 も学生手当が支 給されます。		自衛隊の医師で ある幹部を養成 するコース。 受験料・学費不 要、修学期間中 も学生手当が支 給されます。	海・空自衛隊 のパイロッ ト・戦術航空 士(海上自衛 隊)になるべ き幹部自衛隊 を養成するコ ース。	陸上自衛隊に おいて看護業 務の中心とな る看護陸曹 (看護師)を養 成するコース。	自衛隊の曹の 基幹要員とな る自衛官を養 成するための コース。	自衛隊の部隊 で経験を積み、 曹の自衛官を 養成するため のコース。	陸上自衛官は 2年(一部の 技術系は3 年)、海・空の 自衛隊は3年 を一任期とし て勤務する自 衛官のコース。	

詳しくは、自衛隊伊勢募集事務所（伊勢市神久2丁目1 58）へお問い合わせください。

給水装置工事主任技術者試験

(財)給水工事技術振興財団 国家試験部国家試験課
☎03(5695)2511

(財)給水工事技術振興財団では、次のように給水装置工事主任技術者試験を実施します。

試験期日 10月27日(日)

試験地区(試験地) 中部地区(日進市)

受験資格 給水装置工事に関して3年以上の実務の経験を有する方

受験手数料 16,800円

願書請求方法 直接財団へ行かれる場合 1部200円、郵送の場合 1部500円(送料共)を現金書留にて送金

願書等取り扱い先 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4番7号 日本橋安藤ビル (財)給水工事技術振興財団 国家試験部国家試験課

☎03(5695)2511 FAX 03(5695)2501

願書頒布期間 6月3日(月)~7月11日(木)

提出先 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町4番7号 日本橋安藤ビル (財)給水工事技術振興財団宛

受付期間 6月3日(月)~7月18日(木)

郵送の場合は、配達記録郵便をもって送付(18日までの消印有効)

詳しくは、(財)給水工事技術振興財団お問い合わせください。

住宅金融公庫返済にお困りの方へ

住宅金融公庫名古屋支店 ☎052(263)2900

住宅金融公庫名古屋支店では、長引く景気低迷によって収入が減少したり、転職、退職や病気、けがなどで収入が減少して公庫への返済でお困りの方を対象に、毎週日曜日、同名古屋支店1階相談コーナー(駐車スペースあり)で、返済相談を実施しています。

場所 名古屋市千種区新栄3丁目20-16

(地下鉄東山線千種駅下車、南へ徒歩5分)

相談時間 午前10時~午後5時

相談は、公庫職員による直接面談と電話相談があります。

詳しくは、住宅金融公庫名古屋支店へお問い合わせください。

税務だより

伊勢税務署 ☎(28)3191

所得税の予定納税第1期分の納税をお忘れなく

納税の期間は、7月1日(月)~31日(水)まで。

6月中旬に税務署から「予定納税額の通知書」が届いた方は、これに記載された第1期分の金額が納税する額となります。

なお、平成14年6月30日現在の状況で、平成14年分の年間所得や所得控除などを見積もって計算した税額(=申告納税見積額)が、税務署から通知された予定納税基準額よりも少なくなると見込まれる場合は、予定納税額の減額を申請することができます。

この申請をする場合は、平成14年7月15日(月)までに「予定納税額の減額申請書」を税務署に提出してください。

保険と税

保険料を支払ったとき

生命保険や個人年金保険の保険料を支払うと、「生命保険料控除」として、また、火災保険等の損害保険の保険料を支払うと「損害保険料控除」として、所得税や住民税を計算するときに、一定額が所得金額から控除されます。

また、平成13年7月以降、生命保険会社と損害保険会

社が相互に参入できることとなるいわゆる第三者分野の保険契約(医療保険や介護保険等)については、その契約内容に応じて生命保険料控除または損害保険料控除の対象とされます。

保険金を受け取ったとき

生命保険金を受け取る場合、その保険金が死亡に基づくものか、満期によるものか、また、保険料の負担者は誰なのかなどによって課税方法が異なります。

損害保険金を受け取る場合も、保険料の負担者や支払原因によって課税方法が異なってきますが、保険を掛けていた人が建物の焼失や人身の傷害・疾病を原因として受け取る保険金には、原則として課税されません。

配当金等を受け取ったとき

契約期間中に受け取る配当金は、支払保険料から控除し課税されませんが、保険金と一緒に受け取る配当金は一時所得として課税対象になります。また、相続税、贈与税が課税されるような場合には、配当金は保険金の額に含めて課税対象になります。

詳しくは、伊勢税務署へお問い合わせください。

[広域版②]

From Okinawa Tamagusuku Village

沖 縄

玉 城 村

発



南部観光の拠点完成

玉城村の糸数区に、国と沖縄県の補助によって南部観光総合案内センターが完成し、その落成記念式が5月25日、関係者が出席するなか開かれしました。

式の前には、特別アトラクションとして糸数区青年会の旗頭による鼓舞や知念勝徳さんの舞方などが披露され、場の雰囲気盛り上げていました。

式は、村長や村議会議員、国や県を代表する方々によるテープカットで幕開けし、村長による式辞や来賓の方々より祝辞など厳かにすすみました。式辞の中で村長は「これまで、観光客や地域住民に不便や迷惑をかけていましたが、案内センターの完成により安心して観光客をお迎えすることができます。」と喜んでいました。



完成を祝う乾杯の様子

沖縄県玉城村役場 ☎098(948)7111

ご利用ください 平成14年度小規模 企業者等設備貸与・設備資金貸付制度

(財)三重県産業支援センター 経営支援チーム
☎059(228)3172

(財)三重県産業支援センターでは、県内の小規模企業者の創業及び経営基盤強化に必要な機械設備(土地・建物を除く)導入のために、①設備貸与(割賦・リース)②設備資金貸付の事業を行っています。

本年度の特徴としまして、設備貸与において、「割賦制度」を利用した企業(滞納がないこと)に対して、三重県から利子補給(0.7%)が受けられます。

①設備貸与制度とは、小規模企業者に替わり当センターがメーカーやディーラーから機械設備を買い付け、その設備を貸与(有利子)します。貸与の形式は、割賦販売方式とリース方式があります。

②設備資金貸付とは、当センターが設備額の1/2以内を無利子で貸付けます。残額については自己資金や銀行借入れで対応していただきます。

申込受付は、随時行っていますが、資金枠に達した時、または平成15年1月20日(月)で締め切ります。

小規模企業者とは、従業員規模が原則20人以下(商業、サービス業は5人以下)を言います。

詳しくは(財)三重県産業支援センター 経営支援チームへお問い合わせください。

絵手紙教室開催

町社会福祉協議会 ☎(58)6915

ひとり暮らしのお年寄りの方々へ心のこもった絵手紙を書いてみませんか

日 時 7月27日(土) 午後1時~3時
場 所 町保健福祉会館 多機能室
講 師 三重大学教育学部講師 清崎 博先生
対 象 興味のある方(小・中学生歓迎)
定 員 30名(定員を越える場合は抽選)
主 催 ボランティア「玉城たんぽぽ」
申し込み先 町社会福祉協議会

玉城町役場	☎58-8200
	☎58-4494
総務課	☎58-8200
税務課	☎58-8201
住民課	☎58-8202
福祉課	☎58-8203
農林課	☎58-8204
建設課	☎58-8205
都市計画課	☎58-8206
水道課	☎58-8207
下水道課	☎58-8207
財政課	☎58-8208
商工振興課	☎58-8209
出納室	☎58-8210
議会事務局	☎58-8211
教育総務課(村山龍平記念館)	☎58-8212
社会教育課(")	☎58-8378
玉城病院	☎58-3039
介護老人保健施設ケアハイツ玉城	
介護老人保健施設	☎58-3770
訪問看護ステーション	☎58-8117
在宅介護支援センター	☎58-8822
居宅介護支援事業所	☎58-8822
保健福祉会館	☎58-8000
社会福祉協議会	
社会福祉協議会	☎58-6915
在宅介護支援センター	☎58-8181
居宅介護支援事業所	☎58-6915
夢工房たまき	☎58-7696
中央公民館	☎58-6331
青少年相談センター	☎58-4108
アスピア玉城	
玉城ふれあいの館	☎58-8800
ふるさと味工房	☎58-8686
伊勢広域環境組合齋場	☎58-5120

休日・夜間当直室
58-8213

人の動き(平成14年6月1日現在)
人口 14,694人(+37人)
男 7,166人(+26人)
女 7,528人(+11人)
世帯数 4,348世帯(+10世帯)
()は5月1日以降の増減

今月の表紙



勝田農事実行組合のふれあい農園で、
保育所園児164人がジャガイモ掘り体験を
しました。
畑には子どもたちの歓声がわき上がっ
ていました。



広報たまき

第351号 平成14年7月号
編集：広報たまき編集委員会
発行：玉城町役場総務課
〒519-0495 三重県度会郡玉城町田丸114-2
TEL 0596-58-8200 FAX 0596-58-4494
Home Page <http://www.town.tamaki.mie.jp>
e-mail info@town.tamaki.mie.jp

広報たまきは再生紙を利用しています

いきいきほのぼのネットワーク



**いきいき
クラブ**

7月1日(月)・15日(月)・22日(月)
8月5日(月)

時間 午前10時～11時30分
場所 町保健福祉会館 健康相談室
対象 60歳以上の方(若い方も歓迎します)
内容 指体操、簡単なストレッチ体操など

**1歳6カ月児
健康診査**

7月10日(水)

受付時間 午後1時～1時20分
場所 町保健福祉会館
対象 平成12年10月1日～11月30日生まれのお子さんと
前回受診されなかったお子さん
*該当児には、個人通知します

**幼児
水泳教室**

7月14日(日)・21日(日)

集合時間 午前10時～10時30分
時間 午前10時30分～11時30分
場所 田丸小学校小プール
対象 2歳～就学前のお子さん
持ち物 水着・着替え
*ご希望の方は、町保健福祉会館へお申し込みください。

**行政・心配
ごと相談**

7月15日(月)・8月1日(木)
(8月15日はお休み)

時間 午前10時～午後3時
場所 町保健福祉会館
相談員 行政相談員および民生委員
お問い合わせは 町社会福祉協議会へ

**歯っぴい
教室**

7月18日(木)

受付時間 午後1時～1時30分
場所 町保健福祉会館
内容 歯科衛生士による講話・ブラッシング指導、歯科
健診およびフッ素塗布(希望者)
対象 平成12年1月～4月生まれのお子さん
*該当児には、個人通知します。ご希望の方は保健福祉会館
へお申し込みください

乳幼児相談

7月25日(木)

時間 午前10時～午後3時
場所 町保健福祉会館
対象 生後2カ月～3歳までのお子さん
内容 身体計測、離乳食(栄養)や子育て全般に関する相談
*母子健康手帳をお持ちください

**町税など
納期のお知らせ**

町税などの納期は、期限を守って必ず納めてください。
納期は次のとおりです。
固定資産税(第2期)..... 7月31日(水)
お問い合わせは、町税務課へ
国民健康保険料(第4期)... 7月31日(水)
お問い合わせは、町福祉課へ

離乳食教室

7月31日(水)

時間 午前10時30分～正午
場所 町保健福祉会館
対象 平成13年7月15日～12月15日生まれのお子さんをお持ち
のお母さん
内容 離乳食中期・後期・完了期の離乳食の調理や工夫点など
料金 300円
ご希望の方は町保健福祉会館へお申し込みください
*対象者には個人通知します。ご希望の方は町保健福祉会館
にお申し込みください